

無言のデモの歩みとともに

一九七三年一一月一日
午二日旺日一一時二〇分
大人十一名・子ども一名の
参加で東豆子駅を出発しヨ
した。

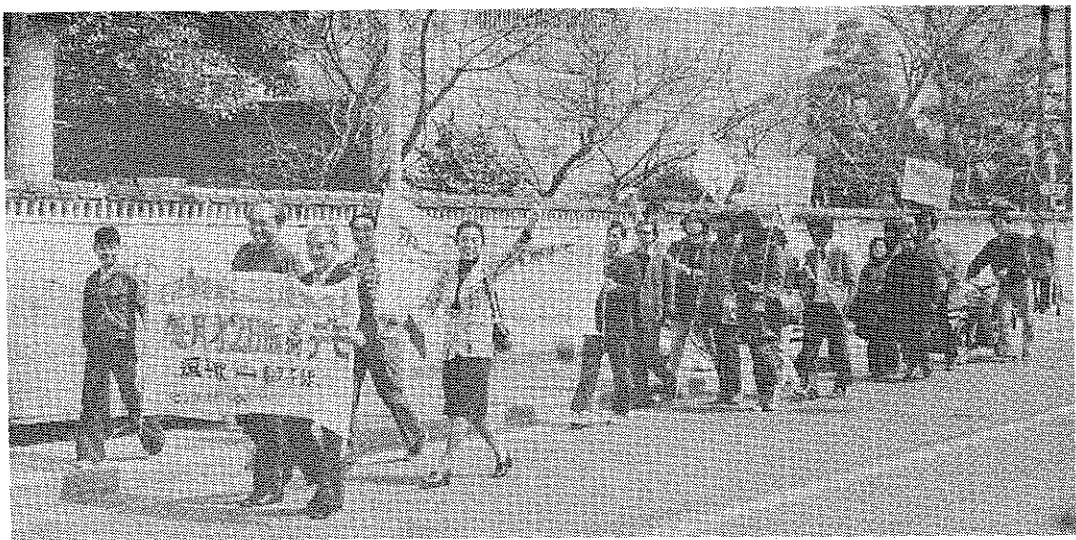
多く思ひ思ひのブリカード・横断幕を先頭に無言の
デモが開始されました。

以東田の日も風の日も、
雪の日も休まず、午二日旺
の同時刻、二名の時も、三
〇数名の時も、市民の皆さん
に訴え、自分自身に語り
かけときました。

池子彈薬庫全面返還さ
せ跡地を自然公園にしよ
うと。

このパンフレット発行の
日、一九七九年二月十一日
で六十四回目です。

「有事立派」の發行を懸
念される今、私たちは初心
に戻り、要求を完徹するま
で、歩みつづけましょう。



米軍池子彈薬庫全面返還・彈
薬運搬中止・彈薬庫の即時撤
去・跡地を自然公園に!
毎月オニ日旺日・定期デモを
行いヨウ。動物、散歩の途中、
ウバ車、などもござれど、
一〇〇mでも参加しヨシ。
②私たち市民会議は二年間にわた
り運動をすすめてきました。しか
し、今や一万人とも弾薬が積み重
なります。

そこから四〇〇mの所に京浜急
行がはしていります。九〇〇mの
ところに広域避難場所に指定され
た市民運動公園があります。そこ
が米軍でなく自衛隊では、二〇
トで四四〇haの保護面積が必要に
なっております。

昭和三二年の大爆発を再び繰り
返させぬ、よつて。

池子彈薬庫のためにも、弾薬は、
本国に引き上げてもいいおどり四
(市民会議ニーステ・10・26号より)